

令和7年度山形県統計功労者表彰式

～ 山形県知事あいさつ ～

令和7年度山形県統計功労者表彰式の開催に当たり一言御挨拶を申し上げます。本日このように表彰式を挙行できますことは誠に意義深く、受賞の栄に浴されました皆様には、心からお祝い申し上げます。

また、ここにお集まりの皆様をはじめとする関係者の方々には、日頃から、統計に対する深い御理解と御協力をいただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

叙勲を受章されました皆様、並びに、本日表彰を受けられます皆様には、心からお祝いを申し上げます。皆様にはこれまで統計調査に多大なる御貢献をいただきました。その御功績に対し、深く敬意を表しますとともに、心から感謝申し上げます。

併せまして、統計グラフコンクールの受賞者の皆様、誠におめでとうございます。このたびの受賞を契機として、さらに統計に親しみ、理解を深められますことを期待申し上げます。

さて、令和7年度は「家計調査」や「毎月勤労統計調査」など毎月、毎年実施される調査に加え、国の最も重要な統計調査とされる「国勢調査」が実施されました。調査の結果は、我が国の人口の基礎となる法定人口として選挙区の区割り等様々な分野で幅広く使われます。また、昨年12月に内閣府から公表された令和4年度の一人当たり県民所得の順位は本県が東北1位でありました。これは、各種統計により作成される「県民経済計算」で示される指標であり、ここにも皆様の調査の結果が活かされております。

調査員の皆様におかれましては、近年のプライバシー意識の高まりや熱中症、さらにはクマ出没など、調査環境が厳しさを増す中、調査の円滑な実施のために多大なる御尽力をいただき、改めて感謝を申し上げます。

県としましては、引き続き県民に対する統計の意義や役割についての普及啓発に努めるとともに、統計調査の円滑な実施や、調査結果のさらなる利活用拡大に向けた取組をしっかりと進めてまいりますので、今後とも、皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本日御臨席の皆様のますますの御健勝と御多幸を祈念申し上げ、挨拶といたします。

令和8年2月5日

山形県知事 吉村 美栄子